

映画

『原発をとめた裁判長 そして原発をとめる農家たち』

講演

元福井地裁裁判長 樋口 英明 氏

2014年5月1日、当時の樋口英明・福井地裁裁判長は関西電力大飯原発の運転停止命令を下しました。2011年の福島での原発事故による放射能汚染で農業を廃業した近藤恵はソーラーシェアリング（太陽光パネルを高い位置に設置して発電させ、その下で農業を行う）に復活の活路を見出します。映画は脱原発への確かな理論と若き農業者たちの姿を描いています。

大飯原発運転差止請求事件判決要旨より
原子力発電所でひとたび深刻事故が起こった場合の環境汚染はすさまじいものであって、福島原発事故は我が国始まって以来最大の公害、環境汚染であることに照らすと、環境問題を原子力発電所の運転継続の根拠とすることは甚だしい筋違いである。



講師 樋口 英明氏 略歴

1952年三重県生まれ。京都大学法学部卒業。1983年4月福岡地裁判事補任官（35期）。以後、静岡、大阪、名古屋など各地の地裁や高裁に勤務し、福井地裁の裁判長として、2014年5月21日に大飯原発3,4号機の運転差止め判決を出した。2015年4月14日に高浜原発3,4号機の運転差止の仮処分決定を出した。2017年8月に定年退官。現在、「原発の危険性」を訴えて全国各地で講演活動。著書：旬報社より「私が原発を止めた理由」(2021年)「南海トラフ巨大地震でも原発は大丈夫と言う人々」(2023年)共著「司法が原発を止める」(2025年)・岩波書店より「原発を止めた裁判官による保守のための原発入門」(2024年)「原発と司法」(2025年)

映画『原発をとめた裁判長 そして原発をとめる農家たち』に出演



日時 2025年12月20日(土) 12:30 開場

13:30～15:10 映画上映

15:30～17:00 講演・質疑応答

終了後、講師を囲んでの茶話会（自由参加）

【お願いとご注意】

天候や交通状況等により開催を中止させていただく可能性もあります。その場合、**12月19日(金)**までには決定してホームページやフェイスブックでお知らせしますので、お出かけ前に情報をご確認願います。

会場

日本女子大学目白キャンパス 成瀬記念講堂（案内図裏面）

どなたでも参加できます/申し込み不要/参加無料

【主催・お問い合わせ】平和を求める日本女子大学有志の会 joshidaiheiwa@gmail.com

【会場案内】

アクセスマップ・JR山手線「目白駅」下車 徒歩約15分(バス有り)

・東京メトロ副都心線「雑司が谷駅」(出口3)徒歩約8分

・東京メトロ有楽町線「護国寺駅」(出口4)徒歩約10分



詳細

至:池袋・上野

JR山手線
「目白駅」

至:新宿・渋谷

地下鉄副都心線
「雑司が谷駅」出口3

目白通り

首都高
地下鉄有楽町線
「護国寺駅」出口4

セブン
イレブン

不忍通り

成瀬
記念館

日本女子大学目白キャンパス

日本女子大学学則 第1条

本学は、平和的な国家及び社会の形成者育成のために、広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究し、その応用的能力の展開をはかるとともに、人格の完成につとめることを目的とする。

キャンパスマップ



平和を求める日本女子大学有志の会 について

「平和を求める日本女子大学有志の会」は、2015年9月20日に結成されました。安倍政権が国会に提出した安全保障関連法案に抗議する全国的な運動の高まりのなかで、この運動に呼応した本学教員有志の呼びかけには卒業生と大学関係者の多くの賛同があり、賛同署名は

2025年6月現在319名を数えます。国会で繰り返された「武力行使」に道を開く法案強行採決を許さず、本学創立者成瀬仁蔵の「平和への提言」と本学先達による平和運動を引き継ぐための今日的実践を「会」の目的としています。

【主催・お問い合わせ】平和を求める日本女子大学有志の会 joshidaiheiwa@gmail.com

◆活動継続のために任意の寄付をお願いしています◆

口座:ゆうちょ銀行 記号:10170 番号:86131611

口座名義:平和を求める日本女子大学有志の会

※他金融機関からの場合

店番018(ゼロイチハチ)

預金種目:普通

口座番号:8613161

